



問 財政課 (内線 335)

令和5年度予算は、統一地方選挙が間近に控えていることから、経常的な経費や義務的な経費を中心とした骨格予算となっていますが、引き続き「市民とともにつくる。市民が幸せになる。市民本位の市政」の実現に向けて、各種施策に取り組むための予算編成としました。

予算ってなーに？ とっぴーが聞いてみた



予算ってなーに？

1年間に富田林市に入ってくるお金（歳入）と行政サービスを行うのにかかる費用（歳出）が、どれくらいになるかといったお金の使い方をあらかじめ見積もったものです。



歳入にはどんなものがあるの？

大きく分けて、市民の皆さんに納めていただく市税など市が自主的に収入できるお金（自主財源といいます）と、国や府から交付されるお金や市の借金である地方債などのお金（依存財源といいます）があります。



歳出の中身はどうなってるの？

高齢者福祉、障がい者福祉、生活保護、保育・子育てなど福祉に使うお金である「民生費」、保健指導や予防接種、ごみの収集・処分などに使う「衛生費」、市の借金である市債を返済するために使う「公債費」や道路や橋梁の維持・整備、公園の運営・整備などに使う「土木費」などがあり、お金の使い方（目的）によって表すことができます。



一般会計とか特別会計とかよく分からないんだけど？

「会計」とは、家計で例えればお金の出し入れを管理するお財布になります。使い方にあわせて財布を分ける必要があり、大きく分けて市の予算の主となる「一般会計」、国民健康保険、介護保険などの事業を行う「特別会計」、水道・下水道の事業などを行う「公営企業会計」の3種類があります。



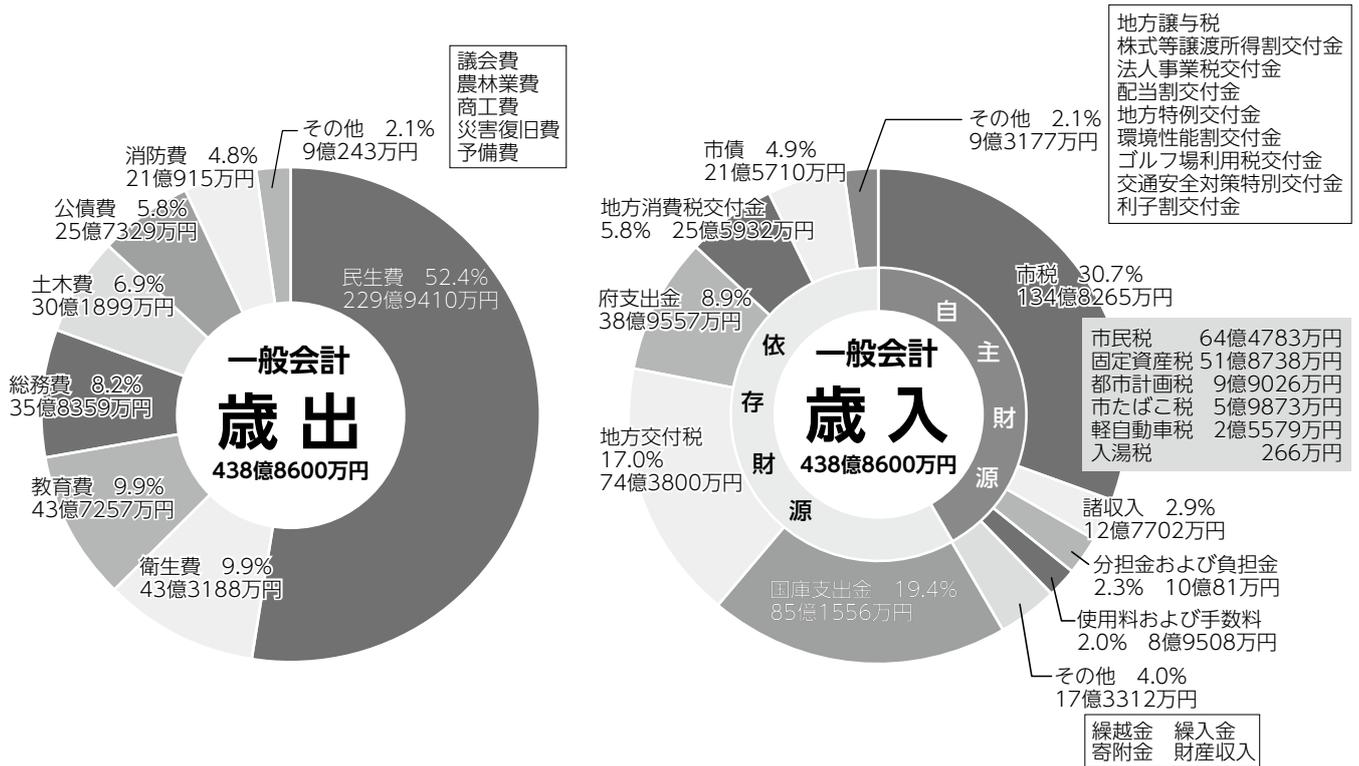
今年（令和5年度）の予算はどうなってるの？

選挙がある年には当初予算で人件費などの例年必要となる費用や前年度から引き続き実施する事業にかかる費用などを中心として編成し（骨格予算といいます）、6月の補正予算で新規事業にかかる費用などをあらためて編成します（肉付け予算といいます）。



一般会計 438億8600万円
特別会計 277億6294万円
公営企業会計 90億8479万円

総額 807億3373万円



■市民一人あたりに計算すると

■会計別予算額

令和5年度の一般会計予算を、令和4年12月31日現在の住民基本台帳人口に基づき、市民1人当たりの額に換算すると下表のとおりになります(目的別の額)。

民生費 212,702円	衛生費 40,071円	教育費 40,447円	総務費 33,149円
土木費 27,926円	公債費 23,804円	消防費 19,510円	議会費 3,013円
農林業費 3,249円	商工費 1,531円	災害復旧費・予備費 555円	合計 405,957円

区分	令和5年度予算額	昨年度比
一般会計	438億8600万円	2.59%
特別会計	財産区	3億1103万円 485.44%
	国民健康保険事業	126億4988万円 △2.24%
	介護保険事業	124億5742万円 3.49%
	後期高齢者医療事業	21億9525万円 6.55%
	南河内広域行政共同処理事業	1億4936万円 △2.46%
	計	277億6294万円 1.90%
公営企業会計	水道事業	39億6738万円 △5.99%
	下水道事業	51億1741万円 △3.07%
	計	90億8479万円 △4.37%

主な実施事業

2 市民の安心・安全・いのちを守るまちづくりの推進

・消防広域化に向けた通信指令台およびはしご車更新経費の負担 **3億9371万円**

消防の広域化に向けて、共同で利用する通信指令台およびはしご車の更新に係る経費の一部を負担します。



1 市民本位の市政の推進

・第3期若者会議の開催 **165万円**

若者が富田林のまちづくりに参加するため、若者会議を引き続き開催します。また、元若者会議委員のうち、引き続きまちづくりに参加する若者がOB・OG会として活動します。



4 人とまちがにぎわう元気なふるさと富田林を創る

・金剛地区のウォークブルな空間づくりの実施 **1億1543万円**

金剛第一歩道橋の撤去工事を行い、ふれあい大通りと金剛銀座街を一体的で回遊性、滞留性のあるウォークブルな空間へ再編します。

・ツーリズムEXPOジャパンへのブース出展 **117万円**

2025年の大阪・関西万博に向けて、ツーリズムEXPOジャパンにブースを出展します。



3 「子育てするなら富田林」を一層推進

・新たに民間保育所などが開園 **8673万円**

新たに「げんき桜桃保育園」が開園し、「宙保育園」が保育所型認定こども園に移行します。

・小学校の余裕教室を活用した地域総合拠点の整備 **3640万円**

令和4年度に開設した5校に加え、新たに小学校6校で、余裕教室を活用した地域総合拠点(MINAYORU)の整備を行います(新堂小、大伴小、彼方小、錦郡小、川西小、喜志西小)。

・出産、子育て応援事業の実施 **7045万円**

助産師や保健師の面談など、継続して相談できる「伴走型相談支援」と、出産や子育てに係る経済的負担を軽減するための「経済的支援(給付)」を併せて行います。



令和5年度

6 たゆまぬ行財政改革、市役所改革を執行し、持続可能な自治体運営を確保

- ・市庁舎とすばるホール間の遠隔窓口の設置 **727万円**

市庁舎の建て替えに伴い、市庁舎とすばるホール間で担当職員がモニター越しに窓口対応を行える遠隔窓口を設置します。

- ・新庁舎建設事業の実施 **2億6857万円**
耐震性能が不足している現庁舎の建て替えに向け、建設工事に着手します。



新庁舎 (イメージ図)



5 誰もが安心して自分らしく暮らせる共生福祉社会をめざす

- ・ケアセンター（けあばる）の施設改修 **3億5962万円**

けあばるの温水プールなどに使用する熱源設備の老朽化に伴い、改修工事を行います。

- ・制度のはざまや複数課題に対応する重層的な支援体制の構築 **1781万円**

居場所やコミュニティの場づくり、アウトリーチ型の訪問などを新たに実施することで、制度のはざまや複数課題を抱える対象者を支援する体制の整備を行います。

- ・(仮称) 多文化共生・人権プラザの整備 **3億8781万円**

「誰一人取り残さない社会」を実現するため、市民一人一人の人権を尊重する新たな拠点施設の整備を令和4年度に引き続き行います。



(仮称) 多文化共生・人権プラザ (イメージ図)

他にもさまざまな施策に取り組みます

- 1 市民公益活動支援センターの運営およびNPOなどの人材育成支援としてMira-ton'（ミラトングッシュ）を開催

- 2 青色防犯パトロールの巡回を引き続き実施
消防団第10分団の車庫詰所の建て替え工事を実施

- 3 医療的ケアが必要な児童の保育に対応する看護師の任用
・児童虐待相談業務に従事する専門職員の増員
・令和6年度開園に向けた民間認可保育施設（1園）の整備補助を実施
・通園送迎バスへの安全装置設置の補助を実施
・小学校の長期休業期間において、全学童クラブで午前8時開設を実施

- 4 道路の修繕計画の更新
・農業振興地域整備計画の見直し
・市民総合体育館の屋上防水工事を実施
・文化財保存活用地域計画の策定
・財産区区域内における集会所新築などに対しての地域公共事業補助金の創設
・クビアカツヤカミキリによる枯死被害を防止するため、桜への薬剤散布などを実施

- 5 新たに外国人相談窓口の開設に向けた整備を実施

- 6 マイナンバーカード交付などに係る臨時窓口を引き続き設置し、自動写真撮影機によるマイナンバーカード申請サポートを実施